

J100B コースプロジェクト「短篇小説」

Darren Wang 王・ダレン

Erkhembaatar Dashdorj ダーシドージ・エルケンバーター

Aaron Liem リエム・アーロン

※ 題名

「転生して中世の田舎で幸せを見つけた～現代社会の過労死と環境汚染を考える異世界生活～」

※ 登場人物(名前、年齢、職業 など かなり詳しく)あまり、多くなり過ぎないようにしましょう。でも、3人ぐらいは書いて下さい。

- 主人公：マコト（男）・29歳・会社員・残業多すぎ・鬱病
- 上司：田中（男）・45歳・会社員・性格悪い・パワハラする
- 異世界住民：シルビア（女）・農家・普通な生活・優しい
- マコトの同僚：佐藤（男）・28歳・会社員・マコトの友人・残業にも苦しむ
- 異世界の村長：オスカー（男）・60歳・村の長老・知恵がある

※ 取り扱う社会問題・テーマ

残業、過労死、パワハラ、環境汚染、単なる問題

(資料を添付してください)

※ 視点：三人称

※ あらすじ／物語の構成（セッティングも書いてください）

あらすじ

主人公のマコトは残業だらけの企業の会社員になってから苦しい生活を送っている。この会社で、パワハラする意地悪な上司がいて、マコトを鬱になる一歩手前まで追い詰めた。その上、マコトの住む都市に環境汚染の問題があり、現代の人々は自然から離れた。ある日、マコトは残業しながら過労死する。だが、その瞬間目を開くとマコトは中世のヨーロッパに転生する。この転生した世界でマコトはシルビアという農家の女性と同棲し新しい生活を始める。その新しい生活で残業とパワハラする上司から解放されて自由を感じてしまう。そして、環境汚染がない新世界で自然の素晴らしさを味わって、鬱に似ていた状態から立ち直って生き甲斐を見つけた。

物語の構成

1. 現代社会の問題

- マコトは東京のオフィスで厳しい労働環境に耐える。汚れた空気と上司のパワハラに苦しむ。彼は過労死してしまう。

2. 異世界での転生

- マコトは中世の世界に転生し、農家の娘シルビアと出会う。彼女の優しさと村の環境に影響される。

3. 自然の中での生活

- マコトは村人たちと共に農作業に励み、自然と共に生きる。彼は現代社会の無意味な競争や環境破壊について考えるようになる。

4. 村の未来

- マコトはこの村の一員になって、シルビアや村人たちと共に生きると決める。自然と人々とのつながりの大切さが分かって生きていく。

セッティング

1. 現代日本（東京）

- 汚れた空気、労働環境、パワハラ上司が支配するストレス社会。マコトはここで過労死する。

2. 中世の世界

- 自然豊かな田舎の村。人々は農業を行い、互いに助け合いながら暮らしている。空気はよくて、星空が美しい。シルビアやオスカや村人たちはマコトを受け入れる。

※ 書き出し（最初の文）

【転生前】

マコトはまたしても深夜のオフィスで一人、パソコンの画面に向かっていた。外はすでに真っ暗。窓から見える街は薄いスモッグに覆われている。東京の空気はいつも重く排気ガスと工場の煙が混ざり合い、まるで呼吸するたびに肺が汚れていくような気がする。子供の頃に見た星空を思い出す。田舎の空は綺麗で、星が無数に輝く。あの頃は、こんなにも息苦しい世界になるとは思ってもいなかった。

「マコト、まだいるのか？」

背後から慣れた声が聞こえる。佐藤だ。彼もまた、田中課長の無理な要求に応えるために残業している。佐藤の顔は疲れて、目の下にはクマが浮かぶ。